

## 君津市社会教育施設の再整備基本計画（素案）について

### 1 基本計画について

平成28年度に策定した「君津市社会教育施設等の整備・運営方法等についての指針」に基づき、公民館（生涯学習交流センター・上総地域交流センター）、図書館、資料館の今後の維持・更新などの再整備、また、ソフト面での展開も含むマスタープランとして、計画期間を概ね7年程度とした「君津市社会教育施設の再整備基本計画（案）」を策定する。

### 2 基本計画の考え方

これまで本市の社会教育施設の蓄積を大切にしつつ、暮らしの課題解決や地域活力の向上に一層役に立つ社会教育施設の再整備を行う。

施設面の課題解消にあたっては、校舎跡施設活用やリノベーションなどの経済性に優れた方法、または複合化など、地域の利便性の向上、活力向上に結びつく方法を積極的に取り入れ、跡施設活用が難しい場合には、移転も視野に建て替え等を行うものとする。

### 3 策定手続き

基本計画は、パブリックコメント及び地区説明会を行い、広く市民の意見を吸い上げながら策定を進める。

### 4 素案検討における教育委員の主な意見

- ・社会教育施設は、地域の状況に沿って色々な努力をしてくれている。市の直営によることで社会教育施設の専門性を発揮してもらいたい。
- ・地域の読書環境の整備は、学校と連携して行ってもらいたい。明るく使いやすい地域の読書環境づくりを心掛けてもらいたい。
- ・清和地区では、住民が色々なアイディアを出している動きがあるので、それらも活かせるような方向を検討してもらいたい。
- ・市内各地に色々な伝統芸能や祭りなどがあるので、文化財資料の活用にあたっては、それらへのよい刺激となるような工夫をお願いしたい。